



# 函館ズンタクラブ会報

ZONTA INTERNATIONAL DISTRICT 26 AREA 1  
ZONTA CLUB OF HAKODATE



会長 苫米地 弘子

## 会長を終えて

草花が一斉に咲揃い新緑に輝く季節となりました。昨年入会して3回目の会長職を受けました。今年から任期が一年になったとはいえ体力、精神力共高い年令を重ねた私に出来るのかしら?と自問自答している内に私の本来のチャレンジ精神が引き受けてしまいました。

大きな思い出としては6月末～7月始めの横浜での国際大会でしょうか。デリゲートという責任の重さと緊張の連日でした。感銘を受けた開会式を初め最終日の閉会式迄よく体力がもったものだと自分に問いかけたものです。クラブから11名の会員が3名のゲストと共に参加して国際大会を身近に体験したことは大変嬉しく思います。

函館クラブが唯一奉仕活動の資源としています“第44回チャリティビンゴパーティ”には地域の奉仕活動への協力者に430名という多数のご参加をいただき例年通り大盛會に終える事が出来ました。又この催事には木下ガバナーにご参加を頂き、国際財団への寄付金を贈呈する事が出来ました事は、会員にとっても大変意義深いセレモニーでした。

函館クラブは会員、奉仕、アドボカシーの各委員会が委員長を中心に多様な任務を果たすように努力していますので順序に前進している事を実感していますが今後共先輩から受け継いだ伝統と誇りを忘れずに、益々魅力的なクラブに成長する事を願って、次年度の竹村会長にバトンタッチをします。会員の皆さまの暖かいご協力で、何とか責任を果たす事が出来ました事を、心から御礼申し上げます。本当に有難うございました。



## 会員募集

ズンタクラブは事業経営者、管理職、専門職の女性の団体です。入会すると、各方面の第一線で活躍している女性たちと出会うことができます。自分の専門分野以外の世界を知り、視野を広げられる良い機会となるでしょう。

一人ひとりの力は小さくても団結したときの大きなパワーは感動的です。ズンタの精神を理解し、実行できる方のご入会をお待ちしております。

函館ズンタクラブ <http://hakodate-zonta.org/>



## 奉仕先一覧

- 国境なき医師団日本
- 函館家庭生活カウンセラークラブ
- 函館市女性保護の会
- RIFCR 北海道子ども虐待防止協会道南
- ウィメンズネット函館 ● 日本語スピーチコンテスト
- 世界自閉症啓発デー函館実行委員会
- 第11回 日本子ども虐待医学会学術集会inはこだて
- 認定特定非営利活動法人 函館視覚障害者図書館
- あしなが育英会 東日本大震災・津波遺児への支援
- ジョイセフ (JOICFP) 西日本豪雨被災女性・母子支援



## 第64回国際ゾンタ世界大会に参加して

久我 亜裕美

2018年6月30日から7月3日まで日本が初めてホストをする国際ゾンタ世界大会がパシフィコ横浜で開催されました。

安倍晋三内閣総理大臣からのビデオメッセージ、神奈川県知事、横浜市長から祝辞がなされました。高校生による太鼓のパフォーマンスにも大歓声でした。世界66か国、約2,560名の参加者で熱気溢れる開会式でした。なんと、閉会レセプションには、皇后様も出席されたそうです！

1919年11月8日にゾンタクラブが設立されてから、100周年を迎える国際ゾンタは、これまで同様に国連機関と協力して奉仕活動を展開していくこと、教育活動においては「テクノロジー系女性のための奨学金」を、また、女性の貧困をなくすために多大な効果をもたらすとして「児童婚を終わらせる」ことに最大の努力をすとも仰っていました。

2560人にも及ぶ世界中のゾンシャンが一堂に会す場というのはまさに圧巻でしたし、ゾンタが国際組織であるという事を改めて実感しました。また世界の現状を耳で聞き、人身売買等の話など遠い世界のことに思っていたことが今この瞬間も起こっている事実なのだと、ゾンタのアドボカシーの意味を改めて考える機会にもなりました。更に、組織を一つにし、言葉は通じないが目的が同じという共通理解のもと、フレンドリーで和やかな世界のゾンシャンの明るい触れ合いに感動しました。最終日の台湾のクラブとの交流も貴重な経験となりました。

わたしが、函館ゾンタのメンバーに加えていただき、1年が経ちました。ゾンタの素晴らしさ、女性のパワーを知るにつれ、今後も、皆様と一緒に世界中の女性や子供たちが安全で、笑顔で、幸せになる活動のお手伝いができたら嬉しいです。

余談ですが、大会期間中の寄付金は、日本円にして23,137,186円とのこと。すばらしい！



## 初めての世界大会に参加して

三宅 けい子



ゾンタストア出店 影澤会員・お母様・今泉会員

2018年6月、第64回国際ゾンタ世界大会が横浜市パシフィコ横浜で開催されました。参加人数は2,560人、うち海外から67か国1,200人が集いました。海外のメンバーは、色とりどりの民族衣装やドレスに身を包み華やかな雰囲気です。

国際的NGOとして女性に関する問題と解決策を国連の諸機関に提起し、女性に取り巻く困難な状況を救済すべく活躍されていることに大変刺激を受けました。歓迎セレモニーでは、安倍首相のビデオメッセージがあり、日本で世界大会が開催された意義は大きく、日本でも女性が社会の重役を担う人材は世界と比較するとまだまだ低く、日本各地域での啓発運動に力を入れていきたいと思っています。笑顔が広がる平和な世界構築を願っています。



## エリアディレクターに就いて

水野 幸子

2017年秋…高松の地区大会でこの役を受ける事になり、不似合な立場とは思いつつ、決まったからには…でした。

前任の岩井様の様子やそれまでのエリアミーティングの資料等を参考にしながら1年間で過ぎました。想像を越える忙しさには家族も動員する以外に作業を終える事はできませんでした。楽しんでとは言われても無理で只々書類の作成とエリア内連絡に気持を注ぎました。又クラブ訪問は勉強になる事も多く沢山の方々との日常の話ができました。ゾンタへの要望や質問も多く展開され、エリア上の問題点は地域経済と密につながりが有り、会員数減少問題は真剣でした。

女性の人権問題を追求するクラブの目的を守る事は困難な事ですが、将来の社会の為に一地球人として、クラブの仲間と世界中に拡がる会員と歩んでゆくつもりです。函館ゾンタクラブの皆様の協力には感謝しています。



水野ADのお話に参加



## 第44回チャリティビンゴパーティーを担当して

2018年度奉仕委員長 藤間 喜知華

今年度は、クラブ創立45周年にあたり、国境なき医師団様より頂戴しました御祝のビデオレターを上映しましたところ、多くのお客様から高い評価をいただきました。「自分の寄付がどのように使われ、どんな社会変化をおこすことに貢献したか」ということが、視覚的に、分かりやすくご覧いただけたのだと思います。日本では、東日本大震災以降、寄付の文化が芽生えたといいますが、一方で、「寄付先の団体の活動を知らない」「寄付の結果にあまり関心がない」という方も多くいらっしゃいます。一通のビデオレターを通じて、私たち、奉仕団体は、自身の団体の理念や活動内容、そして皆様から頂戴した益金の成果をしっかりと発信する大切さと、また、その義務と責任を改めて痛感いたしました。

第44回チャリティビンゴパーティーにおける皆様のご協力本当にありがとうございました。



中央 藤間委員長



## 2018年度ゾントローズデー活動報告

アドボカシー委員会副委員長 今泉 香織

国際ゾンタでは国連で定めた3月8日の「国際女性デー」をゾントローズデーとし、毎年ゾンタクラブを広く知っていただくための啓発活動を行っております。

今年度函館ゾンタクラブ・アドボカシー委員会では、講師に東京医療保健大学大学院で、感染制御をご専門とされる菅原えりさ教授を講師にお招きし、講演会を企画致しました。

テーマは「日常生活と感染症を考える」 国際ゾンタクラブのビジョンの中には健康を保って安心して生活できる世界を目指すことも提唱しており、災害の多発や地球の温暖化、インバウンドの推進など私たちを取り巻く環境が刻々と変化する中で、感染症が見逃せない問題としてクローズアップされており、タイムリーな演題と考えました。

講演会の周知のために、各方面へのポスターやフライヤーの配布を行い、FMいるかへの出演をはじめ、NCVでの文字放送告知、函館新聞、北海道新聞本紙にも告知と講演会の取材、掲載をしていただき、メディアを通してゾンタの活動をアピールすることができたと感じています。

ご講演では、麻疹や風疹の身近な感染症や、災害時の避難所での感染制御の課題などを東日本大震災時における支援活動の事例を基にお話しいただきました。菅原教授は寺田寅彦氏の言葉を引用しながら、「正当に怖がること」の大切さも教えて下さいました。

講演会当日は100名以上の方にご参加いただき、「ためになった」「内容がわかりやすかった」「感染症が身近にあることを実感した」など、参加して良かったとお言葉を沢山頂戴し、確実に成果があったと確信しております。



講師 菅原教授と会員

函館ゾンタクラブの活動も「継続は力」で、存在意義をもっと広く知っていただくためには、今後も会員一丸となって地道に努力していくことの大切さをこの講演会を通して痛感した次第です。



## 国際ゾンタ26地区エリア1 第10回エリアミーティング(福島)に参加して

函館ゾンタクラブ会員 木原 由貴

2019年5月25日福島市において水野幸子AD主催の下エリアミーティングが開催され、85名のゾンシャンが参加し、充実した研修が行われました。研修における一つ目の課題は、「ZONTAを理解し誰もがリーダーに」であり、「ZONTA」の組織、クラブ組織、クラブの運営、例会の在り方等を学び、2つ目の課題は、「ロバート法」であり、ロバート法による議事運営の在り方を学ばせていただきました。

この度の研修に参加し、単純に自らが、ゾンシャンであり続けるためにも、「ZONTA」とはなにかを外部発信するためにも、「ZONTA」に誇りを持ち、ゾンシャンである自分自身に自信を持てるよう、「ZONTA」を積極的に学び、あらたな仲間を集めるよう自己研鑽すべき必要性に気づかせていただきました。

# ◆ クラブ年間活動報告(2018年6月～2019年5月)

年	月	活動内容
2018年	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度総会</li> <li>・2018年度活動予定発表</li> <li>・2018年度収支予算発表</li> <li>・横浜国際大会へ会員11名 ゲスト3名参加</li> </ul> 
	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜国際大会の報告及出席者の感想10名より</li> <li>・横浜国際大会の水野コンベンション委員より参加報告</li> <li>・国際交流センター主催 日本語スピーチコンテストに7名参加</li> <li>・水野A・Dクラブ訪問</li> </ul> 
	8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマースクールin函館の開校式に参加7名</li> <li>・国際本部より新入会員増強会員へバッチ授与</li> <li>・第44回チャリティビンゴパーティー開催(参加430名)</li> </ul>
	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安田地区リーダーシップ開発委員長指示の「リーダーシップに関するアンケート」を全員でチェック</li> <li>・水野A・Dにエリア通信用 クラブ8・9月活動報告</li> </ul>  <p>木下ガバナースピーチ</p>
	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全道女性保護の会開会式、講演会、交流会に出席</li> <li>・寄附金の贈呈式 ①函館家庭生活カウンセラークラブ ②函館市女性保護の会 ③子ども虐待防止協会</li> </ul> 
	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附金の贈呈式 ウイメンズネット函館</li> <li>・内規 指名委員会を訂正</li> </ul>
	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指名委員を提案で3名選出</li> <li>・国連デーの勉強会“リベリアのフィスチュラプロジェクト”について</li> <li>・白百合学園に協力してカレンダーを持ち寄る</li> </ul> 
2019年	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカアハートデーの勉強会“永遠の翼”を上映</li> <li>・北海道新聞新年交流会へ出席</li> </ul> 
	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲスト卓話“自閉症について” 発達支援センター“あおいそら”高橋実花医師</li> </ul>  <p>高橋医師</p>
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ奉仕活動調査について～全会員でアンケートに賛否をつける</li> <li>・ゾントローズデー記念講演会“日常生活と感染対策を考える” 東京医療保健大学院 菅原教授</li> </ul>  <p>菅原教授</p>
	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度の会長による役員・理事・委員長のオリエンテーションを実施</li> <li>・2019年度例会で新委員会で役割、活動内容等話し合う</li> </ul>
	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018ご苦労さま親睦会開催</li> <li>・あしなが育英会・ジョイセフへ支援金贈呈</li> <li>・第11回日本子ども虐待医学会学術集会inはこだてに寄附金他贈呈</li> <li>・認定特定非営利活動法人函館視覚障害者図書館へ活動費補助</li> <li>・第10回エリアミーティング6名参加 / 於福島</li> </ul>  <p>例会100%出席会員</p>



## 編集後記

2018年度会報24号をお届けいたします。

今年度の始まりは、第64回国際ゾント世界大会からはじまりました。多くの日本のゾンジャンに忘れる事ができない思い出となりました。今回は、新入会員のご紹介がない事が残念です。会報作成にあたりご協力ありがとうございました。

広報担当 アドボカシー委員会